

日本発達心理学会第 37 回大会へのご支援・ご賛助のお願い

企業各社様

拝啓 秋麗の候、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび日本発達心理学会第 37 回大会を、2026 年 3 月 3 日(火)から 3 月 5 日(木)の 3 日間、福岡国際会議場(福岡市博多区石城町 2-1)にて開催する運びとなりました。

本大会では「こころ、からだ、社会をつなぐ ― 結び目としての発達心理学 ―」をテーマに掲げ、全国から参加する 1500 名を超える研究者・教育関係者・学生が研究発表・討論を行います。

会場内には、例年通り、機器・書籍等の展示スペースも設けさせていただきます。大会参加者にとっては、研究内容の議論とともに、最新の機器・書籍(古典や教科書も含めて)等に直接触れる機会はたいへん貴重なものであり、大会委員会としても非常に重要なコンテンツであると考えております。

つきましては、貴社におかれましても本大会の趣旨をご理解くださり、格別のご支援・ご賛助を賜りますよう、ぜひご検討をお願い申し上げます。具体的には、別紙にございますとおり、「賛助金」、「大会プログラムへの広告掲載」、「機器・書籍展示」を承っております。

なお、日本発達心理学会の賛助会員様には、「広告掲載」および「書籍・機器出展」につきまして優待措置がございます。賛助会員へのご入会を希望される場合は、併せてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴社のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

日本発達心理学会第 37 回大会

大会委員長 橋 彌 和 秀

九州大学大学院人間環境学研究院／教育学部 教授